

報道機関各位

2026年2月26日

学校法人 塚本学院

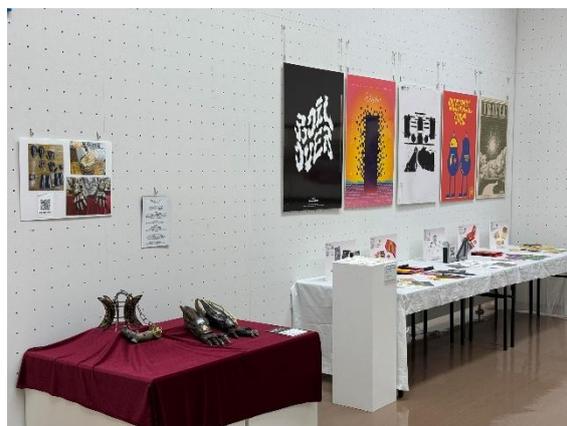
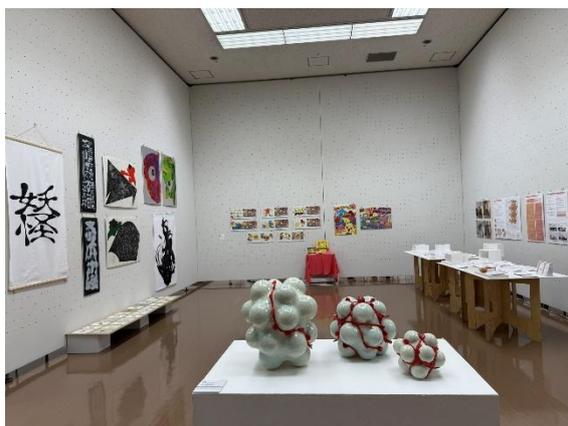
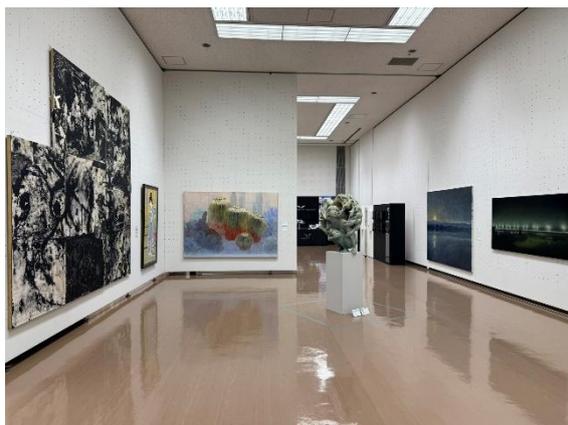
大阪芸術大学

大阪市立美術館 天王寺ギャラリーにて 「大阪芸術大学グループ 卒業制作選抜展 2026」を開催中

■開催日時：2026年2月25日（水）～3月1日（日）

大阪芸術大学グループ（所在地：大阪府南河内郡／学長：塚本 邦彦 以下、本学）は、大阪市立美術館 天王寺ギャラリーにて、2月25日（水）～3月1日（日）の期間中、大阪芸術大学グループ各校の優秀作品を展示する「大阪芸術大学グループ 卒業制作選抜展 2026」を開催しています。（詳細 URL：https://www.osaka-geidai.ac.jp/whatsnew/group_graduation2026）

大阪芸術大学グループ各校の卒業制作作品約 1700 点から大阪芸術大学 35 作品、大阪芸術大学短期大学部 8 作品、大阪美術専門学校 6 作品の合計 49 作品を展示しております。



卒業制作は、学生たちにとって学びの集大成であり、未来へと羽ばたくための大きな一歩です。何度も試行錯誤を重ね、磨き抜かれた技術や発想、そして個性豊かな表現が詰め込まれた作品の数々。それはまさに、彼らの“今の全力”を形にしたものです。一つひとつの作品に込められた熱い情熱と創造の軌跡を、ぜひ会場で体感してください。

大阪芸術大学 芸術学部 学長賞

放送学科 制作コース

佐藤 凌平『単身密着 平阪佳久 #世界一幸せな、売れない男』

◆受賞者コメント

「卒業制作ではドキュメンタリーを撮りたいという思いがあり、関西では有名な電気店のテーマソングを制作されたウインズ平阪というグループで活動する平阪佳久さんにスポットをあて、40年以上にわたって地元である和歌山にとどまって活動されるということに、どのような想いがあるのだろうかと思って取材を申し込みました。幸せというもののかたちはいろいろあるということや、実は身の回りにあるということが再認識させられるような内容になっているのではないかと思います。」



大阪芸術大学 短期大学部 銅賞

デザイン美術学科 絵画・版画コース（版画専攻）

木村 聖『依って繭』

◆受賞者コメント

「画家の男の人とその男の人が作り上げた架空のキャラクターの二人をモチーフにして作品を制作しました。その二人の間にある恋人でも家族でもない特別な依存関係、静かな依存をテーマにしています。6枚の連作になっていて、全て視点を変えて描写することで世界観を伝えられたらなと思っています。銅版画での描写、アクアチントによる明暗差とか書き込みの量とかを見てほしいです。」



大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校 優秀賞

総合デザイン学科 デジタルデザインコース

山崎 藍海『PAKU PARK～AR ゲームがもたらすコミュニケーションの可能性～』

◆受賞者コメント

「AR を用いた直感的な操作性と AR ならではのビジュアルのゲームを制作しました。もっと AR を用いたゲームが出てきたらいいな、こんな使い方があっていいなという発想をもとに作ったゲームです。実際にプレイして楽しんでいただけたらなと思います。」



<大阪芸術大学グループ 卒業制作選抜展 2026 イベント概要>

- 会期 : 2026年2月25日(水)～3月1日(日)
- 時間 : 9:30～17:00 (入場は16:30まで)
- 会場 : 大阪市立美術館 天王寺ギャラリー (大阪府大阪市天王寺区茶臼山町 1-82)
- 入場料 : 無料
- URL : https://www.osaka-geidai.ac.jp/whatsnew/group_graduation2026